



園長便り



2021年10月29日発行

セブンスデー・アドベンチスト石川教会附属 石川三育保育園

秋晴れが続き、さわやかで過ごしやすい日が続きます。もうすぐ暦の上では冬がやってきます。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

先日、石川教会ではモーセ組教会デーを行いました。教会のライブ配信礼拝の中で、モーセ組さんが歌った讚美動画を4曲流しました。かわいい子ども達の元気いっぱいな讚美を聞くと、つい笑顔になります。たくさんの元気をもらいました。モーセ組さんの讚美動画は石川教会Youtubeチャンネルにあげていますので、ぜひご覧ください。

石川三育保育園では、たくさんの讚美歌を歌います。毎月決められたテーマ讚美歌はもちろん、お礼拝や各クラスにおいても様々な讚美歌を覚えて歌います。子ども達は楽しそうに歌を歌います。ですので、毎日保育園からは、元気な歌声が聞こえてきます。また、今月からは、クリスマス会の練習が始まり、クリスマスの讚美歌もたくさん練習します。クリスマス会での子ども達の元気な讚美、楽しみです。お家で口ずさんだり、練習をしている時は、温かく見守ってあげてください。

音楽・歌は、私たち人間にとって必要不可欠なものです。音楽を聴いたり、歌を歌ったりすることで、ストレスを発散したり、元気をもらったり、癒されたりします。聖書には、音楽・歌を用いて神様を讚美することは、人間の目的ですと書かれています。

「後の世代のために、このことは書き記されねばならない。

『主を賛美するために民は創造された。』」詩篇102：19

私たちは、神様を讚美するために造られた。とはっきり記されています。すべてをご存知である神様は、私たちが特別に造り、守り、導いてくださっています。同時に神様は、私たちの苦悩や痛み、苦しい現実も、よくご存知であるということです。そして、神様はそのような私たちに、讚美をしなさいと言います。それは讚美を通して、私たちが愛している神様がいつも共にいてくださることを確認することができるからです。神様を思い、感謝や願いを歌に込めて讚美歌を歌う時、私たちの心の中は明るくなり、癒されます。確かに共に神様がいてくださり、私たちが愛し導いてくださっていることに気がつくのです。今月もまた、保育園では子ども達の元気な讚美が響きます。園でもお家でも、いつでもどこでも神様を讚美して、祝福に満ちた歩みをしましょう。今月もよろしくお願い致します。

石川三育保育園 園長 松下晃大

